

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

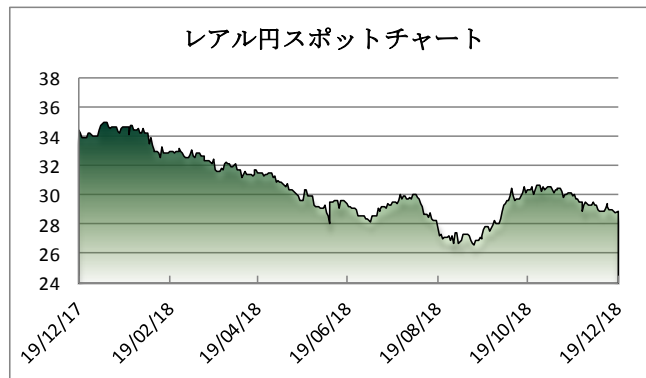
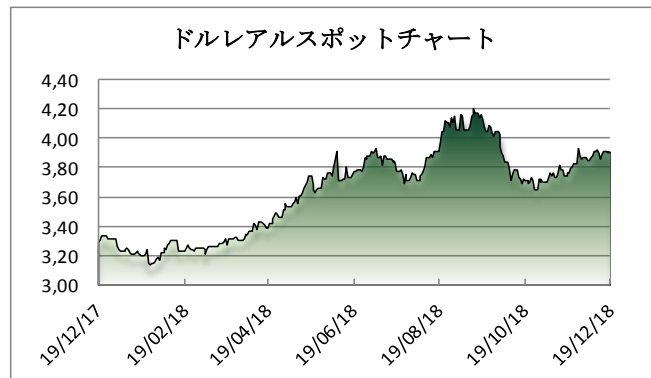
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、午後にFOMCを控えて序盤は様子見の展開。事前にマーケットでは米国経済の減速懸念を踏まえて、「ハト派な声明になる」との見通しが強まっていたことから、FOMC前には一時3.86台半ばまでレアル高が進行した。しかし、結果的には今後の利上げ姿勢に大きな変化は見られなかったことから、引けにかけては一転してレアル売りに。3.89台半ばで取引を終えた。トランプ大統領は2日連続のツイートで、政策金利据え置きを求めてFOMCによる利上げを牽制していたが（パウエルFRB議長はこの点について記者会見で、「政治的考慮は金融政策の議論で何の役割も果たしておらず、当局は独自の分析を行う方針である。それから逸脱させるものではない」と発言）、FOMCは今年4回目の利上げとなる0.25%の引き上げを決定。FOMC参加者の予測中央値によると、来年の利上げ回数見通しは9月時点の3回から2回へ下方修正されたものの、一部では1回への下方修正も見込まれていただけに、マーケットのハト派期待は裏切られたと言えよう（2020年にも1回の利上げ予想が示されている）。また、声明文についても、「さらなる漸進的な引き上げ」との文言は削除されず、「漸進的にさらに幾分か引き上げることが必要になる公算が大きい」との文言に修正。全般的に、利上げ打ち止めの可能性が示唆されなかったことから、昨日の米株価、また、日本株を含むアジア時間の株式市場ではリスクオフの反応が強まっており、本日のレアル相場もレアル売りが優勢となる可能性が高い。なお、ブラジル中銀は10億ドルのFXクレジットライン入札を実施予定。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月18日	12月19日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9092	3,8952	-0,36%	3,60%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	28,79	28,87	0,28%	-3,55%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,4378	4,4299	-0,18%	2,86%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	112,52	112,48	-0,04%	-0,06%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	127,84	127,96	0,09%	-0,74%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	86.610	85.674	-1,08%	-2,53%	91.242	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	200,70	205,91	2,60%	-0,79%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,72	9,57	-1,54%	-5,42%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,40	6,40	-0,05%	-0,42%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,7920	2,7920	0,00%	5,53%	2,8036	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	174,42	176,21	1,03%	-6,65%	206,95	173,94

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。